

**講座
8**

生・老・病・死を考える—人間学再論

オンライン併用

【会場定員】 70名 【オンライン定員】 100名 【受講料】 2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円

【歴史・文学・人間学】人間学 講座 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）

概要 私たちは、なにを願い、なにを楽しみ、なにを悲しみ、それらをどのように求めたり、表現したりしているのでしょうか。
私たちの生に関わるさまざまなことから、生・老・病・死の思想という視点から、それぞれの分野の講師にじっくり語ってもらいます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/17(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	ほかならぬ〈私〉として生きるということ	日本女子大学准教授 伊藤 由希子
2	4/24(木)		社会的動物としての人間 — 社会心理学の観点から	放送大学教授 森 津太子
3	5/15(木)		自然とは何だったのか①	哲学者 内山 節
4	5/22(木)		自然とは何だったのか②	
5	5/29(木)		人生の意味を考えてしまうことを考えてみる	慶應義塾大学名誉教授 山内 志朗
6	6/5(木)		私たちの心はどこから来たのか？ — 心の奥底に息づく古代人の心	中村元東方研究所専任研究員 吉村 均
7	6/19(木)		アニメ監督・杉井ギサブロー氏を迎えて① — 『銀河鉄道の夜』の心象風景	アニメ監督 杉井 ギサブロー 國學院大学講師 長谷川 徹
8	6/26(木)		アニメ監督・杉井ギサブロー氏を迎えて② — 賢治童話と民話の世界の倫理思想	
9	7/3(木)		街のリビングという居場所 — 地域再生のための公共圏	建築士・川越市角栄商店街理事 吉田 尚平
10	7/10(木)		西洋中世の死生観	東京大学教授 藤崎 衛
11	7/17(木)		欲望というやっかいなものとのつきあい方	日本女子大学准教授 伊藤 由希子
12	7/31(木)		ものごとの見え方から考える人づきあいのヒント	国際ファッション専門職大学教授 東 ゆみこ